

【地方独立行政法人化に至る主な経緯について】

- 平成 21 年 1 1 月 茨城県地域医療再生計画策定
・筑西市民病院、県西総合病院の再編統合による新中核病院整備を位置づけ
- 平成 23 年 3 月 茨城県において公立病院の再編・ネットワーク化構想策定
・筑西市民病院、県西総合病院の再編統合の検討について言及
- 平成 23 年 3 月 東日本大震災発生
・筑西市民病院が被災、病棟が使用不能となり 173 床から 50 床に縮小し運営、県西総合病院も耐震補強や設備の老朽化が課題
- 平成 23 年 1 1 月 茨城県地域医療再生計画（変更）
・救急医療や地域災害拠点病院としての受け入れ能力の拡大など、医療機能を強化
- 平成 25 年 1 2 月 筑西市・桜川市において県西総合病院、筑西市民病院の公立 2 病院の枠組みで再編統合を合意
- 平成 26 年 1 2 月 筑西市・桜川市において県西総合病院、筑西市民病院及び医療法人隆仁会 山王病院の枠組みで再編統合の合意内容の修正
- 平成 27 年 3 月 筑西・桜川地域公立病院等再編整備推進協議会設置
- 平成 27 年 8 月 新中核病院再編整備「基本構想」策定、独立行政法人化の結論付け
- 平成 27 年 1 2 月 新中核病院整備「基本計画」策定
- 平成 28 年 1 2 月 新中核病院建設工事起工式
- 平成 29 年 5 月 新法人・新病院の名称及び理事長・病院長の指名
・地方独立行政法人 茨城県西部医療機構 理事長 水谷太郎氏
・茨城県西部メディカルセンター 病院長 梶井英治氏
- 平成 29 年 6 月 地方独立行政法人茨城県西部医療機構「定款」・「評価委員会条例」を議決